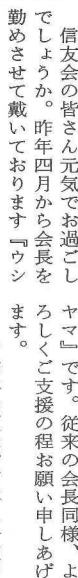


電話 03-5330-1192 (代)

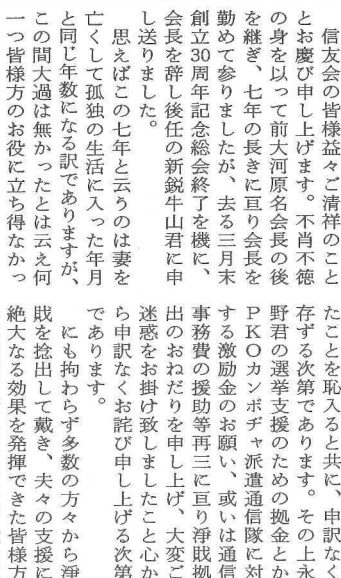
會長 牛山正吾



さて昨年の夏は、百年に一度の暑さとかで大変でしたが、その中を紺色かグレイのスーツを着用し手にはやや大きめブリーフケースまがいのものを持った、若い女性をよく街で見かけました。

そうです本年三月卒業予定の女

田中邦明



たことを恥入ると共に、申訳なく存する次第であります。その上、野君の選挙支援のための拠金と、PKOカンボチャ派遣通信隊に対する激励金をお願い、或いは通信事務費の援助等再三に亘り淨財拠出のおねだりを申し上げ、大変ご迷惑をお掛け致しましたこと心から申訳なくお詫び申し上げます次第であります。

にも拘わらず多数の方々から淨財を捻出して戴き、夫々の支援に絶大なる効果を発揮できた皆様方のご厚情に對しましては、改めて衷心より篤く御礼申し上げますところでありませう。

過去ったことですが会長在任期間の発展のため、色々と思ひ巡らして見ました。会として何か事業を興し老後の生活援助と資金増殖

加うるに会員も今や千百名を越える大世帯となり、年と共に老令令化しつつも増えて行く有様。総会一つ取って見ても経費と取能力の面から格段の苦勞を伴うことが懸念されますし、又一方に於いて老令令化するのに、会長は段々若い方に移って行く。若い人では勤まらないと云う訳ではありませんが、顔見知りが少なくなつて会長の苦勞が一段と大きくなつて行くのではないだろうかと案じられます。

幸にして通信職種の特長とでも申しますか、相通ずる心の絆は他の職種よりも大きく、力強きものがありますので、今後はこれを基調として会の運営と充実発展を図つてほしい。

しん来たゴルフによって健康を保って行きたいものと考えております。ご存じのように老人は足腰から弱ると申します。またこの足腰が弱らぬよう鍛え続けることが、老化を防止し長寿を保つ秘訣とも云われております。先に亡くなられた方を見ますと、申訳ない言分ですが、どうも趣味が少なくて運動不足だった方が多いように思われます。散歩もよし、またジョギングも悪くはありませんが、これを毎日時間掛けて続けるのは難事です。その点ゴルフは苦痛を伴わず、然も楽しく10杆内外歩ける老人格好の運動と信じております。

鱸網の切れた孤舟、今は慾も望みも失せて当もなく大海を漂うこと七年、ゴルフと碁、雀で体と頭の体操を続けながら何とか余生を

映像音声・データ等の伝送……といった返事が多かったそうです。なかには、正直な学生がいて『よく分かりません』という返答もあり、よっぽどこの主旨みな学生を採用しようかと思っただけだといえます。日夜マルチメディアの足にならないものかとか、或いは年一回の総会で満足してよいものか、又これに関連したらよい支那との交流を如何にしたらよいとか等々でありましたが、つまるところ先立つ資金がないことが致命

これに關連して、NTTには苦しい出があります。昭和五年から郵政省とNTTは、東京の三郎家庭に端末機を数百セット導入し、鳴り物入りでキャブテン・システムの実験を始めました。これは一般家庭のブッシュホン電話で行くより他に方法はないようにも思います。

この度会長を辭し顧問の座に加えて戴き自由の身に帰りましたが、再び昔軍隊で培って來た武人の誇りと人間性を維持し、趣味として楽

叙勲

おめでとうございます

春

勲四等旭日小綬章 井上秀夫 (元通信補給処長)
 〃 植木 稔 (元施設設計通信課長)
 勲六等瑞宝章 鎌田日吉 (元東方通信群)

秋

勲三等瑞宝章 小林有一 (元第5師団長)
 勲四等旭日小綬章 西方 勉 (元通信団副団長)

等はだんだんと難しくなり、中国保はだんだんと難しくなり、中国の留学生は漢字が読めるという特技を利用してよく採用されています。しかしそれにも限界があり、配送費の高騰とともに、いずれ各家庭A四版程度のファックスを設

一、日時 平成7年3月21日 ㊥ 十一時半より
 (一) 総会 一一三〇～一二〇〇
 (二) 懇親会 一二〇〇～一四〇〇
 二、場所 第一ホテル東京
 電話 〇三—三五〇一—四四二一
 住所 東京都港区新橋一—二一六
 (JR新橋駅日比谷口徒歩二分)
 三、会費 九〇〇〇円(会場でいただきます)
 【お願ひ】

置することとなるでしょう。

しかし最大の難関は今までの販路の拡大に努め、店員の確保に努力してきた販売店を、どのように納得させるかだといえます。

英国のイプニング・スタンダード紙は、A四版六四頁を電話線にプラグを差し込むだけで、受信できる「ニュース・ボックス」を八万円ぐらいで売り、本年から実用化しようとしています。さらに将来「ビデオ・クリップ」という、動画像の取り出しも可能なものを、商品化したいとしております。このようにマルチメディアは

私たちの生活はもとより政治・経済・教育・報道等、あらゆる社会構造を大変革するインパクトを持っている割りには、ニーズの発掘に苦慮しているのが現実かと思えます。しかし一旦ユーザがその価値と効果を認識した暁には、かつたのルネッサンス以上の革命をもたらすことでしょう。

P K O 隊員として、ルワンダ・ザイルは勿論、どんな僻地へ派遣されても、本国の恋人や友人とカラオケの新曲をデュエミで楽しめる日がすぐそこきています。

平成七年の地方大会は、西方通信群の35周年創立記念日の前夜祭に併せて九州地区で懇親会を行います。
一、平成七年三月四日(土) 一八〇〇の予定
二、熊本市内 神水苑ホテル
詳しくは西通群1科長 足田3佐
電話 〇九六―三三八―五二二(内三七二)
または信友会幹事、三石 勉

電話 ○三—三二一八—三三八四（会社）
信友会幹事 弘中一壽
電話 ○四二二—四五一九四六三（会社）
へお問い合わせ下さい。

地方自治体の議員

恵庭市 中條 忍

かおしい話があるのでしょうか。

●選挙時の中傷
○〇さんは、△△さんから選挙資金として千万円貰った。

最近の市長選挙では、相手候補の誹謗や中傷でイメージダウンを図る戦法が多くとられている。

六万人と少ない都市でも、候補者の人柄は、大衆には分りにくいもの。(ホントにそんな金が動くのなら、私が貰いたいという影の声もある)

●家庭争議
家庭のことは顧みない暇がない。折角準備した夕食も、冷えたまま、虚しく残される。

今夜はいくらでも準備して、いい時に限って、仲間を五名、十名と引き連れて帰ってくる。

無駄が多いし、気まぐれである。最近では女性の進出が際立っている。会合も女性の時代。女性の票は大事にしなければならぬ。

亭主モチもしないのに、山の神の機嫌を損じる。

●楽しみ
議員と言う肩書きで、人々の信用を得ることになり、仲間がつくりにやすい。

目的と要領さえ明確ならば、皆が喜んで協力してくれる。

六十人の仲間を集めるとしても、市民六万人の〇・一パーセントの人だから、難しいことではない。

市民の声を聞いて、行政に反映し、更に良いものを創造して行くことに充実感がある。

老若男女、力を合わせてイベントを実施するのも楽しい。

なかには、七十才の高齢者と、五・六才の幼児が一緒にあって創作劇を発表することもある。

童心に帰ってグループに溶け込める、歌うのである。

●終わりに

何故議員になったの？安い議員手当で、やって行ける訳がない何

●ある質問

何故議員になったの？安い議員手当で、やって行ける訳がない何

定年後の気楽な稼業として立候補してみたが、色々を使うことも多く、大変である。やってみないことが出来なくて、思いもかけないことに遭遇し、驚きや感激の続く日々である。

政治浄化が叫ばれて久しいが前途は多難、清く正しくと願って始

報道の自由とは

愛知県

八谷 不二男

昨年お盆に伊豆へ帰省し、テレビを見ておりました。NHKスペシャル番組で、「きけわたつみのこえ」(岩波書店)を編集するに当り、出陣学徒が自筆した遺書・手記等実物の中から平和・非戦・反戦的な記述のあるものを選び、愛国の軍国主義の表現のあるものを墨で塗り潰し、斜線を引いて、大半がズタズタに削除されたという事実が放映されました。これにしても、国の為に散った若者の遺書・手記等を自分の主義主張に適合するように改ざん編集してある種の運動に利用するという行為は許されるものでなく、またご遺族が大切に保存していた遺品を好き勝手に荒らしている心ない行為は大罪に値するもので、戦場で戦った一人として強い憤りを感じました。

次に「南京大虐殺」の詐話ですが、当の相手国だった最高指揮者蔣介石のその日の日記には「南京防衛戦の中国の死傷者は六千人を越えた」と記述しております。それが東京裁判の渦中に、何十万人もの南京大虐殺事件が突然降ったように現れ、このことにより南京大虐殺が教科書にのり、要するに定説としてしまったのであります。これは、ソ連軍が満洲で惨殺したときの写真を日本の某大新聞が使って「南京大虐殺」として宣伝したのに端を発したものであります。

次に「朝鮮軍慰安婦」の問題

要するに、このことは、「報道の自由」という憲法第二十一条を盾にしての行為ではないでしょうか。併し乍ら、その憲法には「自由の行使を規制する条項のあることを見逃してはならない」といふこと。即ち同法第十二条に「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によってこれを保持しなければならない。又国民はこれを濫用してはならないのであって、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ」と明記されております。

バーベナ

前原市

波多江 興夫

パーベナという花を御存じですか。赤・ピンク・白・紫と色とりどりの小さい草花で南米ブラジル原産の花で「花の万博」の時に会場場の斜面の崩壊防護のため植栽されたものなのです。

皇后陛下は、お誕生日を迎えられたに当り、「事実でない報道には大きな悲しみと戸惑いを感じます……」と述べられました。その後ご昏倒なされ、何とも痛ましき限りでありました。

私は「関東軍がシベリア抑留を申し出た」という虚報でありました。これは、平成五年七月テレビ放送され、続いて各新聞が報道したもので、私が所属している愛知県郷友連盟では、当時関東軍主作戦を招請した「郷友セミナー」を開催して、その真相を話してもらいました。草地区は、関東軍からロシア極東軍総司令官あての文書にそのようなことはいい書きかれています。正に「地獄からの大虚報」だと話されました。

以上のように真実を欠いた報道が次々となされ、正に報道も批判も勝手の無防備状態と言えます。

たが「波多江バーベナ会」として発足しました。

市の指導により会の規則・組織づくりにとりかき各区十五名を目標に会員を勧誘し百五十名の会員を得て一応の組織づくりが出来てきました。

本年度は、市の要請もあり一万鉢の苗造りに挑戦しました。

四・五月と二ヶ月間ポットの土入れ「さし芽」畑への運搬、水かけ等会員皆さんのお蔭で作業はスムーズに進んだのですが、どうしたことが活音が悪く三回も補植しました。

やつのことで六月には花が開きました。

千五百鉢を軽トラック五台に積み込み「ラブアースクリンアップ九四」(海濱の清掃運動)の六月五日に参加者全員に配布して主催者及び参加者から大変好評を博しました。

七・八月と早天続きで会員の主体が農家でもあり水稲の水の確保に精力を集中する毎日であったため、花までには手が廻らず、私と妻と孫達が毎日水かけに精を出しました(ポットのため乾燥が早く)。お蔭様で見事に花が咲きました。

前原市行政区・老人クラブ・婦人会・波多江小学校・銀行等希望の団体企業に贈呈致しまして感謝されました。

又校区内機関紙や市の広報紙にバーベナを紹介し普及に努めています。

会の運営にあたっては市からの助成金と会費(一口千円)で賄っています。

私は軍隊から自衛隊と永い間故郷を離れていましたので退職後の恩返しにでもと地域のため花いっぱい運動に取り組みました。

幸に良い友達、後輩に恵まれて良く協力して呉れるので助かっています。微力ながら体力の続く限り郷土の環境美化の一環としてバーベナ造りを続けて行きたいと思っています。

花を愛する人に

悪人はいない。

浦島太郎の寝言

東京都 月野木 久

十年一昔とはよく言ったもの。十五年ぶりに帰ってきた故郷は、えらい様変わりでウロウロしていると云ったら大袈裟か、とにかく何もかも昔とは大違いだ。

お陰様で海に向かうの電宮城で長い間異国情緒に浸った挙句の果て、故郷の有難さ、暖かさをしみじみ嬉しく思う反面、腹が立つやら情けないやら溜め息が出る昨今、逆カルチュアショックを受けている。玉手箱のせいか、すっかり後退した髪に免じて浦島太郎の寝言を、まずは聞いて頂く。

まずは帰国してきて嬉しかった事。いつでも子供や孫たちに会えること。もちろん旧知の仲間や知人たちとも。これが一番かな。

☆国全体が素晴らしい経済発展を遂げ、豊かな社会が現出していること。公共、商工、文化、スポーツ、レジャー等の施設の立派さは目を瞠るばかり。

☆夜間外出してもまず危険は感じないし、乗物で居眠りもできる。人混みの中でも目配り気構えがいらないなんて夢のような。かの電宮城から見れば遙かに低い犯罪率と高い検挙率、最近時々凶悪犯罪が報じられるが、彼地

に比べれば天国のようなもの。次は、電宮城と故郷の比較のほかに十五年間と比べて変わったところと嘆息がこぼれる事。

★物質的な豊かさ(装い、飲食、遊び)に反比例して精神的な貧しさ(不眠、不作法、ルールの無視)はどうしたところか。不可解。美しい日本語はどこへ行ったのだらう。和製カタカナ語、勝手な造語やダジャレ語が横行し、女性や男言葉を使い、変な癖言葉が蔓延してゐるのは浦島太郎としては実に悲しい。(とか語、語尾伸ばし語調、なんかやみ、みたいな等の曖昧語など)

★礼節の国、恥の文化があった筈。この国の人は礼儀正しきというが、それは既知の人、間接的でも関係ある人の間のことだけではなさそうか。見知らぬ他人には傍若無人、無礼千万がまかり通っているようである。駅などで猪突猛進、人にぶつかっても一言もなし。エレベーター等で一寸肩が触れあっても即座にエクスキューズミと挨拶する米国人の社会的マナー、そうなるための子供のときからの厳しい躾教育が思い出されて仕方がない。礼節の国は今いずこ?

★日本の庶民は可哀想。帰国して物や料金を較べてみた。ほとんどの場合が二倍以上。中には数倍、数十倍のもの(車、不動産、ゴルフ、ガソリン、公共料金、高速道路等)枚挙に遑しない。今の為替レートは実力ではなく、消費購買力平価は約百八十円から二百円が本当だろう。

★前項の続きのようなものだが、シルバースートの狸寝入り少女、浅く掛けて足を突き出す若者、傍若無人に騒ぎ回るガキ共、それを制止もしない母親、長髪を染めピアスをつけて得意気な中性男。少年××などというマンガ本を読み耽る通商のサラリーマン。学校教育のせいばかりでなく、親の躾が思いやられる。もともと、パチンコやカラオケに夢中で子供を窒息させる親も後を絶たないのだから親の躾に期待してもムリか。とにかくこんな連中に背負われる廿一世紀の日本の前途を悲観するのは年寄り浦島太郎の杞憂だと良いが、

この国の人は礼儀正しきというが、それは既知の人、間接的でも関係ある人の間のことだけではなさそうか。見知らぬ他人には傍若無人、無礼千万がまかり通っているようである。駅などで猪突猛進、人にぶつかっても一言もなし。エレベーター等で一寸肩が触れあっても即座にエクスキューズミと挨拶する米国人の社会的マナー、そうなるための子供のときからの厳しい躾教育が思い出されて仕方がない。礼節の国は今いずこ?

副会長あいさつ

副会長 高橋 清



この度若輩の身にも拘らず副会長に委嘱され恐縮に存しております。誠心誠意会長を補佐して信友会発展のため微力を尽くす所存でありますので、宜しくご叱責ご指導をお願い致します。さて、還暦を過ぎると世間と

人とのつながりが、職場中心から個人という私人的立場に変わります。誠心誠意会長を補佐して信友会発展のため微力を尽くす所存でありますので、宜しくご叱責ご指導をお願い致します。さて、還暦を過ぎると世間と

人とのつながりが、職場中心から個人という私人的立場に変わります。誠心誠意会長を補佐して信友会発展のため微力を尽くす所存でありますので、宜しくご叱責ご指導をお願い致します。さて、還暦を過ぎると世間と

人とのつながりが、職場中心から個人という私人的立場に変わります。誠心誠意会長を補佐して信友会発展のため微力を尽くす所存でありますので、宜しくご叱責ご指導をお願い致します。さて、還暦を過ぎると世間と

人とのつながりが、職場中心から個人という私人的立場に変わります。誠心誠意会長を補佐して信友会発展のため微力を尽くす所存でありますので、宜しくご叱責ご指導をお願い致します。さて、還暦を過ぎると世間と

人とのつながりが、職場中心から個人という私人的立場に変わります。誠心誠意会長を補佐して信友会発展のため微力を尽くす所存でありますので、宜しくご叱責ご指導をお願い致します。さて、還暦を過ぎると世間と

人とのつながりが、職場中心から個人という私人的立場に変わります。誠心誠意会長を補佐して信友会発展のため微力を尽くす所存でありますので、宜しくご叱責ご指導をお願い致します。さて、還暦を過ぎると世間と

人とのつながりが、職場中心から個人という私人的立場に変わります。誠心誠意会長を補佐して信友会発展のため微力を尽くす所存でありますので、宜しくご叱責ご指導をお願い致します。さて、還暦を過ぎると世間と

信友会 新入会員名簿

(5. 11. 1 ~ 6. 10. 31)

氏名	〒	現住所(電話)	勤務先(電話)	最終補職等
木村 貞昭	011-22	札幌市南区藤野1-10-4-3 (011-596-4487)	富士通特機システム(株)(011-583-0224)	真駒内業(5.8.13)
池浦 博	947-45	新潟県三島郡和島村田村237 (0258-74-3824)		2高特群(5.7.6)
佐藤 富男	981-31	仙台市泉区将監7-22-15 (022-372-3010)	東京海上火災保険(株)(022-225-6312)	西方通群(5.9.4)
松山 護	861-22	熊本県上益城郡益城町広崎1032-6 (096-286-5764)	熊本県成人病予防協会(096-365-2511)	西方通群(5.9.18)
原田 繁	061-14	恵庭市福住町3-6-11 (0123-33-2830)	日本赤十字社結愛分室センター(0123-28-3311)	北方通群(5.6.10)
星野 毅	228	相模原市上鶴間2324-7 (0427-46-5814)	関子(イニス・リサーチ)センター(03-3221-5141)	通信補給処(5.8.1)
徳田 八郎衛	279	千葉県浦安市富岡2-2-9-404 (0473-51-7567)	古野電気(株)(03-5687-0425)	防衛研究所(5.7.6)
野下 志郎	665	宝塚市中筋7-1-23ファミーユ静愛10 (0797-88-7694)	東京損害調査(株)(06-910-5337)	伊丹駐業(5.9.4)
木内 理	157	東京都世田谷区島山6-27-5 (03-5313-3066)	三菱電機(株)(03-3218-3321)	通信補給処(5.8.13)
牧田 直義	442	愛知県豊川市岡町坊入25 (05338-8-6410)	富士電機化学(株)(03-3437-2961)	通信補給処(5.3.)
内木 康郎	108	東京都港区白金4-17-4 (03-3446-5265)	ニコー電子(株)(045-474-3251)	会館東方分(6.1.10)
諏訪 美知雄	359	所沢市下安松559-6 (0429-44-7682)	協和エンコ(株)(03-3224-9551)	通(2.1.30)
神山 武	050	札幌市南区澄川4-8-2 11-401 (011-584-0686)	富士通特機システム(株)(011-583-0224)	北方通群(5.9.5)
佐藤 保次	179	東京都練馬区田柄4-37 29-405 (03-3477-1929)	中央警備隊大手町支店(03-3270-2981)	通信団(6.1.12)
池澤 幸頼	597	大阪府貝塚市島中1-19 8-102 (0724-39-3934)	関西国際空港セキユリティ(株)	中方通群(5.11.15)
松永 信幸	862	熊本市長瀬町1317アムールールE101 (096-389-0321)	協同組合日専連熊本本部(096-322-4321)	西方通群(5.11.22)
大迫 紘治	330	大宮市東新井710-50 25-305 (0468-686-4729)	新電元工業(株)(045-242-4997)	通信補給処(6.1.24)
篠原 武俊	239	横須賀市浦賀2-24-14 (0468-42-2477)	明光社(株)(045-242-9171)	通信学校(6.2.28)
川崎 浅夫	340	埼玉県八潮市伊草377 伊草団地9-503 (0479-98-7286)	エム・シー・シー(株)(03-3405-2662)	通信団(6.3.26)
松岡 豊	362	埼玉県上尾市小泉6-62 (048-725-5625)	伊藤通信コミュニケーション(株)	通信補給処(6.3.31)
新福 義尚	331	埼玉県大宮市扇町276-4 (048-624-8281)		通信補給処(6.3.31)

氏名	〒	現住所(電話)	勤務先(電話)	最終補職等
宇都木 嘉四郎	306	茨城県古河市緑町8-21 (0280-32-7950)	御崎玉置住宅サービス(株)	通信補給処(6.3.31)
土田 英一	239	横須賀市浦賀町3-4-29ラブリハイツ浦賀701号 (0468-41-8007)	御応用光学研究所(03-3642-4725)	通信学校(6.3.31)
成井 宏安	221	川崎市幸区北加瀬3丁目10-3-501 (044-433-9346)	神奈川県警警務部同組合連合会(0463-23-2846)	通信学校(6.3.31)
田中 常光	359	所沢市牛沼251-11 (0429-98-3290)	アドバンテスト(株)(03-3342-7500)	通信団(6.4.1)
渡邊 武	270-01	千葉県流山市西平井560-7 (0471-50-5185)	日本無線(株)(0422-45-9454)	通信補給処(6.4.21)
平田 正興	861-22	熊本県上益城郡岡町宮866-11 (096-286-0765)	熊本テレビ(株)(096-364-3411)	西方通群(6.1.13)
田上 博	270	松戸市新松戸4丁目270番6番街B605 (0473-48-3228)	熊本芝(株)(0425-85-3528)	通信補給処(6.5.16)
大村 益也	498	愛知県海部郡弥富町平島84 (0567-67-5767)	熊中日電子(株)(052-891-0111)	資材統制隊(6.5.21)
小野 光良	816	福岡県春日市下白水1266-11 (092-505-6316)	三神建設工業(株)(092-501-6316)	4通大(6.3.5)
川上 雄洋	351	埼玉県朝霞市栄町2-9-27-202 (048-465-5855)	防衛庁職員生活協同組合(03-3209-7641)	中基隊(5.3.7)
中里 義弘	223	横浜市港北区吉本町2-32-14 (045-563-6518)	日本電機(株)(03-3797-6044)	技本(6.3.24)
成松 徳三	242	神奈川県大和市つきみ野1-3-22 (0462-75-8678)	東芝テスコ(株)(03-3582-2591)	通信補給処(6.7.1)
日高 伸元	239	横須賀市岩戸5-14-8 (0468-49-0969)	日本電気無線電子(株)(0462-63-4111)	通信学校(6.7.22)
浅野 勇蔵	261	千葉県美浜区磯辺5-15-4-306 (043-277-6226)	熊中日電子(株)(03-3478-4665)	資材統制隊(6.3.29)
佐々江 豊弘	463	名古屋守山区小幡4-1-9 (052-791-2942)	名古屋信託ビジネス専門学校(052-452-0555)	10通大(6.5.2)
大橋 吉郎次	989-16	宮城県柴田郡柴田町船岡土手内2-16-20 (0224-54-1728)	日本電気システム建設(株)(022-267-8771)	東北地補(6.6.5)
伊代 貞雄	363	桶川市泉1-19-50 4-9 (048-786-3046)	三菱電機(株)(03-3218-3323)	通信学校(6.10.2)
上野 哲	285	千葉県印旛郡酒々井町上本佐倉1-1-6 (043-496-3145)	日動火災海上保険(株)船橋サービスセンター	高射校(6.11.2)
石川 信六	232	横浜市南区北土ヶ谷上町24-5 (045-713-1326)	ニッタン株式会社(株)(03-3468-1126)	通信学校(6.10.26)
佐々木 秀雄	213	川崎市高津区千手岩川1648-8 (044-798-3538)	東芝テスコ(株)(03-3382-2941)	通信団(6.10.4)
福井 由次郎	856	長崎県大村市千町130-8 (0957-52-0441)		九地補(6.10.3)
田中 耕介	239	横須賀市根岸4-36-6 (0468-34-6468)		武山駐業(6.10.1)
草階 紀行	334	鳩ヶ谷市辻606-2鳩ヶ谷スカイハイビル72 (048-284-8672)	明星電機(株)(03-3814-5115)	通信補給処(6.10.28)
中本 哲也	819-32	熊本県宇土郡三角町波多1604 (0964-52-4155)	富士通システムコンストラクション(株)	西方通群(6.6.3)

陸上通信電子

トピックス

陸幕通信電子課
総括班

1 はじめに

平成6年度の特色を一言で述べるとは極めて難しいことではないかと思われまふ。

1/4半期の間に首相・長官が3人目を教え、平成6年度予算成立は6月23日までもつれました。さらに、今後の防衛力整備、体制策定に大きな影響を及ぼす防衛懇談会の答申、自民さがけ連立内閣による平成7年度概算要求における超緊縮予算シリング、金日成の死去、初めの人道国際貢献、そして、観測史上に残る猛暑・洪水。

こうしためまぐるしい変転の中、通信科にとっても意義深い、いくつかの新しい事業がスタートしました。

2 指揮所の近代化

平成3年度指揮所の近代化として始まった陸自指揮システムが昨年度末、まず北方に整備され8月から試験運用が開始されました。これに伴い、平成6年3月28日、通信団に中央システム管理隊が発足し、更に、平成6年6月24日には運用課通信班がシステム・通信室に格上げされ、陸上指揮システムを含む電算機に関する総合的な運用態勢を確立しました。

3 国際貢献活動

平成5年5月に開始されたPKOモザンビーク派遣も、平成6年5月にはONUMOZ最終派遣部隊となる第3次派遣隊を送りまし

た。信友会の皆様には各次派遣隊員の壮行会、慰問等心暖ました支援をいただきました。本紙上を借りて御礼申し上げます。8月に入って、内戦により多数の難民を抱えたルワンダ周辺国へのPKO派遣が急浮上し、10月には我が国初の人道国際貢献として、医療・給水支援のため北方方面隊から224名のルワンダ難民援助隊が中央アフリカのザイールに派遣されました。今回は通信科から11名の要員が派遣されました。このPKOにおいては、新たにブリーフケースタイプのM型インマルサット衛星可搬局及び小型FAXを調査団派遣時から準備し、現地からの迅速・正確な情報伝送に寄与することができました。さらに、大蔵省の理解を得て全16台の衛星可搬局と隊員の通話用の通信運搬費を確保することができました。

これらの経験を踏まえ、今後とも、派遣部隊の安全な任務遂行と、派遣隊員のため密接に支援したいと考えております。

4 防衛庁本庁舎等移転計画

防衛庁本庁舎等移転計画も、

よい部隊移転が開始され、新段階を迎えることとなりました。

まず、10月1日、各幕幹部学校、統幕学校が市ヶ谷から目黒へ移転しました。これに先立ち9月1日、整齊・円滑な移転を支援するため、東部方面通信群は目黒駐屯地に要員を臨時派遣し、通信業務を開始しました。

次いで、11月28日には、東部方面総監部が朝

事務局だより

● 信友会役員の紹介

第三十回総会が牛山正吾会長が選出されました。今度御活躍頂きました田中邦明会長始め松浦昇・依田文彌・山田敏雄・岡村勇助・青沼幹夫・林敏・嶋崎五月次・田平嗣人・熊谷能春の各役員が退任されることになりました。牛山会長から新役員が委嘱されました。

現在信友会のために大いに活躍している役員は次のとおりです。

「会長」 牛山正吾
「副会長」 高橋 清
「総務」 三石勉・熊谷猛・弘田修
「名簿」 河内正臣・堀内迪男・英人・中山法也・田中常光
「機関紙」 岸野宏四郎・木部

「計」 水口二平・紫山進
「監事」 木切刀忠男・川本克治
「相談役」 井上秀夫・中本吉昭

(注) ＊グループ長
● 信友会主要事業の概要
(一) 信友会の皆様の御協力と御支援により、別途御案内のとおり信友会三十一周年「総会・懇親会」を平成七年三月二十一日(火)に開催できる運びになりました。今回は例年どおりの規模で実施するよう計画しています。

(二) 機関紙「信友」についても本年度は例年タイプの普通版で発行し御手元に御届け致しました。

(三) 名簿につきましては本年度は新たに発行せず名簿修正資料を送付致しましたので昨年度版と合わせて御活用頂けたら幸いです。

(四) 地方会員の皆様方との親睦を目的とした地方懇親会を平成七年三月四日(土) 西方通信群の三十五周年に併せて通信群の御支援を頂き、西方地区(健軍)で計画

平成6年度信友会会計報告
(H6.1.1～H6.12.31)

(単位:円)

収 入	支 出
前年繰越 2,970,379.-	慶 弔 費 240,980.-
終身会費 460,000.-	通信事務費 516,636.-
名簿代 26,000.-	印刷費 1,639,760.-
通信事務費 2,148,000.-	謝 礼 30,000.-
利 子 46,844.-	地方交付 -
寄 付 等 1,592,656.-	次年度繰越 4,816,503.-
計 7,243,879.-	計 7,243,879.-

以上のとおり報告します。

平成6年12月31日
信友会 会計幹事 紫山 進
監査の結果相違ありません。
平成6年12月31日
信友会 監 事 木切刀 忠男
川本 克治

編集後記

● 機関紙を担当してきた、依田、山田(敏、佐藤恒)、高橋、及び熊谷能の各氏が今回引退されました。永い間御苦労さまでした。なお、新たに木部、田中(常)の両氏が新戦線として加わりました。

一年一回の発行ですが、より会員に親しめる「信友」と一層の努力をする所存ですので、今後とも御意見なり原稿の投稿等会員皆様の御協力をお願いいたします。● 今回特に各地方から御寄稿いただきありがとうございます。今後とも地方会員皆様の御寄稿を期待いたします。

計 報

謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

氏 名	御逝去年月日	〒	現 住 所 (電 話)
赤 羽 豊 彦	H5. 8. 28	240-01	横須賀市長坂24 (0468-57-2455)
浅 里 国 義	H5. 1. 4	664	兵庫県伊丹市荒牧字野ノ口20-3 南萩野ハイビーズB-502 (0727-79-6083)
今 井 孝 治	H5. 12. 28	241	横浜市区若葉台2-23-504 (045-921-6693)
岡 俣之輔	H6. 8. 6	174	東京都板橋区常磐台2-4-14 (03-3969-3950)
加 藤 晋 輔	H6		住所不詳
川 島 等	H6. 10. 21	195	東京都町田市鶴川4-8 (0427-35-0181)
木 下 四十美	H5. 4. 20	238-01	神奈川県三浦市南下浦上宮田1334-12-9-932 (0468-88-5382)
佐 藤 黎 逸	H5. 12. 1	010-01	秋田市金足小泉字湯向99-14 (0188-73-2867)
下 井 平三郎	H6. 9. 22	194	東京都町田市つくし野3-23-4 (0427-96-0965)
菅 野 六 郎	H6. 8. 23	148	東京都世田谷区等々力2-4-6 (03-3701-5889)
杉 崎 意 市	H6. 1. 25	344	埼玉県春日部市磯部361 (048-752-6464)
隅 田 安 治	H6.	165	東京都中野区江原1-27-11 (03-3951-6360)
関 口 廣 造	H6. 8. 5	165	東京都中野区野方1-46-1 (03-3385-7438)
高 木 憲	H6. 7. 24	194	東京都町田市忠生3-5-15 (0427-91-0857)
高 橋 孫三郎	H6. 3. 6	982	仙台市太白区八木山3-8-10 (022-243-0920)
高 谷 悦 三	S63. 9. 12	622	京都府船井郡園部町新町21 (07716-2-0703)
館 岡 隆 次	H5. 11. 11	239	横須賀市浦上2-31-9 (0468-43-1708)
徳 長 八 郎	H6. 7. 14	201	東京都柏江市和泉本町3-3-13 (03-3489-3914)
秀 島 正 三	H5. 9. 27	230	横浜市鶴見区堀田2-23-26 (045-574-0566)
平 賀 友 光	H6. 3. 13	330	埼玉県大宮市東大成町2-586-8 (048-663-3005)
本 庄 政 治	H6. 4. 17	270-11	千葉県我孫子市根戸344-75 (0171-84-2876)
三 島 正 治	H6. 1. 29	183	東京都府中市晴見町2-1-2-204 (0423-60-4014)
水 間 康 夫	H6. 1. 23	179	東京都練馬区錦2-21-14 (03-3934-2488)

「ブリッジ大会」・「マージャン大会」を春期と秋期に各一回現役組の御参加を得ながら実施しています。今後とも会員の皆様の積極的な御参加をお願い申し上げます。各担当役員は次のとおりです。「ゴルフ」三石 勉・植村明矩「ブリッジ」田中常光・河内正臣「マージャン」山田修・熊谷猛